

充実した展示と多彩な催し 竜丘地区文化祭開催

秋晴れのもと竜丘地区文化祭が十一月七日・八日に竜丘公民館を中心で開催されました。パトカーやはしご消防自動車の乗車体験など、今年初めての企画が人気を集め大いに盛り上がりしました。

公民館の玄関で開会セレモニーが行われ、テープカットにより開幕しました。

館内には、各種団体やグループの力作、創意工夫された展示が、各部屋やホール、ステージまで使用し所狭しと飾られました。

長野原分館では、長野原の歴史について、楽しいイラストで分かり易く解説があり、大井川の建設の苦勞と、それに伴い発展してきた地区の変遷がよくわかりました。また、古くから地区に伝わっている小字などの呼び名を調べた地図も展示され、自分たちの住んでいる地域の歴史をひもとく展示に、観覧者は熱心に見入っていました。

特別企画展では、「竜丘の寺子屋」後世に残す一枚の絵」と題して、二階の研修室で展示がありました。文化祭初日に時又の林正直さん(長野原)を講師に迎え、

江戸時代後半から明治時代初期に行われていた、竜丘の寺子屋の様子や内容について、話がありました。

続いて、木下和彦公民館長より、竜丘地区内の寺子屋の跡を訪ね歩いた様子について報告がありました。当時二十四力所の寺子屋があり、今回場所を特定できたのが二十二力所で、更になつていたり売却されたりと状況は様々であると説明がありました。

「後世に残す一枚の絵」では、大正時代の竜丘小学校の児童が描いた自由画百二十枚と、現在の竜丘小学校六年生が描いたクレヨン画が展示されていました。当時から自由画教育に力を入れてきた様子をうかがい知ることができました。

催し物も多彩で、安全委員会が今年初めて行った、はしご車の乗車体験では、普段見ることでできない景色に感動していました。体育館では「頭を使って体を動かして見ませんか」と題して、体育指導員の鈴木運友さんと一緒に、タオルなどを使って身体を動かしました。簡単な動きで頭では理解できないのですが、身体が反応できないという動きを数多く体験しました。身体と脳や神経のバランスを鍛えることは、子どもの運動能力の低下や高齢社会を迎える中、大切なトレーニング方法であると説明がありました。



公民館駐車場の宝投げ

また、折り紙や水引教室、バザーや大人の学校による抹茶サービスなど、大盛況で会場からあふれるほどの人でした。

竜丘地区財産区の森のクラフト体験コーナーでは、子どもたちが自然の素材をつかって、昆虫や人形などを夢中になって作っていました。

今年は、小学校のグラウンドを駐車場にしたため、公民館の敷地内では、子どもたちが車を気にすることなく、走り回ることが出来ました。宝投げや餅つきなども、公民館の駐車場を利用することで一体感のある文化祭となりました。

体験を通じ親子ふれあいのハイキング

親子ふれあいのハイキング

去る十月三十日に親子ふれあいのハイキングが、竜丘地区財産区の区有林にて開催されました。親子、スタッフを含めて百人弱の参加がありました。

オムロン駐車場から、紅葉まるまるとの道のりを、親子で楽しくハイキングで現地に向いました。途中、道を間違えるハプニングもありましたが、幼児がお母さんに手を引かれながら歩く姿は、ほのぼのとしていました。

区有林に到着後、下草刈り、コマ打ち、枝打ち体験を三班に分かれ行いました。各場所、竜丘地区の皆さんに指導を受けながら、親子で体験しました。「ナタカマ」「フコギリ」「電動ドリル」を、初めて使う子どもも多く、「足場を固めて、囲りに人がいないか確認して、振り回さない様に行ってください。」と、注意を聞いて、真剣な眼差しで取り組む事ができました。

ツ作り、焼きいもを行いました。毎年子どもたちに人気の巻きパンは、「最初は置いておくだけでいいじょうぶ」「回さないところをうよ」など、地域の方々からアドバイスを受けながら焼き上げました。そのパンを、おいしそうにほおばる姿が、多く見られました。



「この虫知ってる」



はしご車で竜丘を一望

各區で充実 高齢者のつどい

福祉健康委員会 田添 莊文

昨年度まで実施されていた竜丘地区全体の敬老会が、各区での高齢者のつどいでより充実させていくことで本年度からなくなりました。そこで各区の福祉健康委員会では、より多くの皆さんに参加いただき、より交流を深めていただけるようにと考え、各区での高齢者のつどいを実施してきました。

桐林地区では昨年度まで実施してきた「福祉のつどい」を、高齢者の皆さんのお知恵を拝借したり部員等で考え合ったりして出し物等を実施させました。

長野原区では今まで実施



桐林地区の様子

竜丘地区「子どもを守る会」統一行動実施

子どもを守る活動の一環として地域づくり委員会、PTA、等々の各団体と竜丘地区「子どもを守る会」を立ち上げていただきました。竜丘小学校生徒の集団下校(水曜日)に合わせて実施する活動です。今年度は、第一回四月十四日、第二回七月十五日、第三回十月十四日の三回行ないました。第四回は二月の予定です。平日にも拘らず延べ二百余名の方がご参加下さいました。主催者として感謝、お礼を申し上げます。

飯田警察管内の情報による最近、学校周辺通学路等に於て、児童、女性等の社会的弱者を狙う公然わいせつ、児童虐待事案、ストーカー、DV事案が増加傾向のようです。

不審な人物がいたら声をかけるか、警察へ通報して下さい。

子どもを守る安心の家」の活動を子どもたちに教えましょう。

子どもに、必ず防犯バザーなど防犯器具を持たせ

ましよう。登下時になるべく一人にならないようにしましょう。

竜丘の皆さん、未来を担う子どもたちが、安心して通学し学問に励む環境づくりの推進にご協力お願いします。被害、犯罪のない明るい社会を目指します。

四地区合同女性バレーボール大会

去る十月二十五日に竜丘、松尾、鼎、下久堅地区合同女性バレーボール大会が竜丘小学校体育館と松尾勤労者体育館で行われました。参加十四チームが三ブロックに別れ、熱戦を繰り広げ、総当戦により各ブロックで優勝チームを決めました。

竜丘からは、四チームが参戦し、「ファミリー」がBブロック、「パワー」がCブロックで、日頃の練習の成果を如何なく発揮し、ブロックで優勝しました。「ひまわり」は三位、「ナイスミドルズ」は五位と善戦しました。